

眼科



診療科紹介 HP

ご挨拶

令和4年11月より眼科学教授、眼科診療部長を務めております北岡康史です。

私は大学院生時代より緑内障の神経保護研究に取り組んでまいりました。令和元年6月より大学院分子神経科学講座教授に就任し、多くの大学院生の研究指導、自身の研究を中心に活動し、同時に緑内障手術、硝子体手術と眼科臨床の場でも幅広い診療に従事してきております。

当科では6分野の専門医が高度な診療を提供しております。今後もさらに診療体制を高め、地域の医療機関の皆様との相互協力を深め、より質の高い医療の提供に努めてまいります。



診療部長
北岡 康史 (教授)

診療科の特色

当院では緑内障手術、硝子体手術を中心に涙道手術も多数行っています。緑内障では低侵襲であるMIGSは各種対応でき、これまでの線維柱帯切除術に加えより難治症例にはインプラント手術も施行しています。硝子体では黄斑円孔、網膜前膜を対象に27・25ゲージ器具を用いた小切開手術を施行しています。裂孔原性網膜剥離は準緊急と位置付け早期に硝子体手術または強膜バックリング手術で対応しております。VEGF抗体の硝子体注射、最新の網膜レーザー治療、光線力学療法も施行しています。

新入院棟には最新の手術室が完備され、本年1月には外来棟も新設されました。新たに整った環境下でより良い医療を提供出来るよう取り組んでまいります。近隣の医療機関様にはあらゆる患者様のご紹介をお願い致します。今後ともご支援の程お願い申し上げます。

患者さんのご紹介について

 聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL



044-975-0608



044-977-8111 (代表)



聖マリアンナ医科大学病院
患者さんのご紹介について

紹介受付時間：平日 8：30～15：00

土曜 8：30～11：00

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター

主な対象疾患

- ◇白内障 ◇緑内障 ◇網膜硝子体疾患 ◇斜視弱視
- ◇ぶどう膜炎 ◇涙道疾患 ◇視神経炎 ◇屈折異常 など

主な専門外来

◇網膜硝子体外来

黄斑変性や糖尿病網膜症、網膜剥離などの眼底疾患を専門的に診療している外来です。

◇コンタクトレンズ外来

前眼部光干渉断層計などの最新の機器を用いて、円錐角膜などの疾患の他、角膜疾患についても診療を行っています。

◇斜視・弱視外来

斜視、弱視の診断と治療を行っています。

◇緑内障外来

緑内障、又はその疑いのある患者さんの診断と治療方針決定を行っています。

◇未熟児網膜症外来

未熟児網膜症の診察と加療を行っています。

◇涙道外来

涙道症など涙道に対する手術治療を主に行っています。

主な手術のお知らせ

◇白内障手術

小切開手術、眼内レンズ挿入を行っており、多焦点眼内レンズも選択可能です。片眼1泊2日もしくは日帰り手術にも対応しています。

◇緑内障手術

病型、病状に合わせた術式を選択し、術後管理も十分に行います。

◇網膜復位術・硝子体手術

網膜剥離は病状に応じて経強膜手術と硝子体手術を行います。

網膜前膜・黄斑円孔などの黄斑疾患から各種硝子体出血なども対応いたします。

◇涙道手術

涙嚢鼻腔吻合術（1週間強入院）、涙道内視鏡を用いた涙管チューブ挿入術（1泊2日入院）などあらゆる涙道手術を行います。涙小管断裂にも対応しています。

ここに掲載していないその他検査や手術については、右記HPからご覧いただけます。

